

研究課題名	新型コロナウイルス感染症影響下における口腔内環境の変化と学校歯科保健活動に関する検討
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 教授 内藤 真理子
研究期間	実施許可日 ~ 2029 年 3 月 31 日
対象者	令和 4 年度学校歯科保健実態調査に調査協力した広島県内の国公立・私立学校
意義・目的	新型コロナウイルス感染症影響下の児童生徒の口腔内環境の変化や学校歯科保健活動に関して、検討をおこなうことを本研究の目的とします。研究成果は、新型コロナウイルス感染症収束後の「歯・口の健康づくり」向上のための環境整備に活かしていくことが期待されます。
方法	本研究は、広島県歯科衛生連絡協議会で実施された令和 4 年度学校歯科保健実態調査データを研究利用します。同調査で収集された学校歯科保健に関するアンケートデータを分析し、学術的な成果を還元します。回答者や学校名を特定できる情報はデータに含まれていません。
試料・情報の機関	広島県歯科衛生連絡協議会 山崎健次
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 教授 内藤 真理子
個人情報の保護について	情報が個人や学校を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5959 広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 内藤 真理子